

特別講義のお知らせ

心象風景としてのボロジノ



講師 木村 崇氏（京都大学名誉教授）

<ボロジノ>発見史をたどって、南大東島からロシアのボロジノ村まで精力的な探索の旅を続け、非常に興味深い成果を最近次々に発表されている木村崇・京大名誉教授による特別講義を開催いたします。木村先生自ら撮影された写真やビデオなどの貴重な資料も見せていただけます。入場自由、予約不要です。専門的関心をお持ちの皆様のご来聴を歓迎いたします。

参考文献：木村崇「境界なき空間—時代的事象としてのボロジノ」（『境界研究』第2号、2011年）、
木村崇「ボロジノ諸島発見史をたどる放浪の旅」（北海道大学グローバルCOEサイト
<http://borderstudies.jp/essays/essays/>

日時 2013年2月9日（土） 午後6時～8時
場所 東京大学文学部（本郷キャンパス）3号館7階
スラヴ文学演習室
住所：〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
共催：東京大学文学部スラヴ文学研究室・現代文芸論研究室

交通：地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷3丁目」、南北線「東大前」などから徒歩10分
問い合わせ先：東京都文京区本郷7-3-1 東京大学文学部現代文芸論研究室 03-5841-7955

講義会場への案内図

